

従来の蚊分類学研修の概要

1. 2014年5月～2018年11月（計10回）

頻度：年2回

参加人数：3人（2～4人）／年度

参加者の身分：教員、学生、検疫所、保健所、研究員、内科医師

※【資料2】【資料3】を参照

2. 主催者：L株式会社

世話人経験者：津田良夫・比嘉由紀子（国立感染研）

講師経験者：宮城一郎（琉球大）、二見恭子（長崎大熱研）、津田良夫・比嘉由紀子

協力者：葛西真治・糸川健太郎（国立感染研）、大橋和典（住友化学（株））

3. 参加者負担内容（交通費、宿泊費、食費など）

・講師およびスタッフ負担内容：宮城、二見の両名は全額主催者が負担
津田、比嘉は、個人研究費との併用

・施設利用費：宿泊費に含まれる

・器材購入の負担：助成金および個人研究費の併用

・レンタカー（ガソリン代含む）の負担：寄付金

・保険の加入について：個人負担

※【資料4】を参照

4. 地元協力者：宮城一郎・當間孝子（琉球大）、

地元研究者、環境省野生生物保護センター など

5. アナウンス法：国立感染症研究所ホームページ

日本衛生動物学会ホームページおよび会員メーリングリスト

長崎大学熱帯医学研究所ホームページ

ロコミ など

【資料 2】

基本的な研修スケジュール（参考）

1日目 (月)	午前 11:30~12:00 頃	石垣市離島ターミナル八重山観光フェリーチケットカウンター前の広場に集合 石垣島→西表大原→琉大施設にチェックイン
	午後 昼食 夕食	自己紹介および研修のブリーフィング、蚊についての講義（講師数名） 自由時間
2日目 (火)	午前 朝食	フィールド調査の準備、大富林道に成虫トラップ設置
	午後 昼食 16:00~17:00	大富林道内の水たまり、溪流、湿地、樹洞、淡水生カニ穴より幼虫採集 成虫トラップの電源オン→琉大施設に戻る 採集物の整理、個別飼育など
	夕食	自由時間
3日目 (水)	午前 6:00 頃	トラップのコレクションネットを回収→琉大施設に戻る 施設内のフリーザーで殺虫（トラップはフィールドにかけたまま）
	朝食	各自のコレクションネット内の昆虫をソーティングして目的の昆虫を選び出し、 小容器に移し替える。後の標本作成時までフリーザーにて保存
	午後 昼食 16:00~17:00	溪流（古見・フカリ川）の淡水性カニ穴より幼虫採集→大富林道に戻る 成虫トラップの電源オン→琉大施設に戻る 採集物の整理、個別飼育など
	夕食	自由時間
4日目 (木)	午前 6:00 頃	トラップおよびコレクションネットを回収→琉大施設に戻る 施設内のフリーザーで殺虫
	朝食	各自のコレクションネット内の昆虫をソーティングして目的の昆虫を選び出し、 小容器に移し替える。後の標本作成時までフリーザーにて保存
	午後 昼食 夕食	古見の水田や湿地、大見謝（おおみじゃ）川のロックプールにて幼虫採集 →琉大施設に戻る 採集物の整理、個別飼育など 自由時間
5日目 (金)	午前 朝食	白浜（および浦内）の湿地にて幼虫採集 採集物の整理後、各自リフレッシュタイム（自由時間）
	午後 夕食	自由時間
6日目 (土)	午前 朝食	幼虫・成虫標本作成、目視での属同定および主な種の種同定
	午後 昼食 夕食	標本作成、同定の続き 自由時間
	午前 朝食	標本作成、同定の続き
7日目 (日)	午後 昼食 15:00 頃 夕食	標本作成および同定の続き。琉大施設研究棟清掃。荷物の送付。 蚊についての講義（講師数名） 情報交換会
	午前 朝食	琉大施設宿泊棟自室を清掃後、チェックアウト
	8日目 (月)	9:15 頃 12:00 頃

【資料3】

これまでの参加日程と参加者内訳（参考）

参加回	開催日程	参加人数	参加者内訳			
			教員	学生	検疫所	その他
1	2014年5月19-25日	3	2	1		
2	2014年10月27-11月2日	3		1	1	内科医
3	2015年6月22-29日	3	1	1	1	
4	2015年11月2-9日	3	1		1	研究員
5	2016年8月1-8日	3		2		研究員
6	2016年10月24-31日	3	1		1	研究員
7	2017年8月7-14日	3		3		
8	2017年11月29日-12月6日	2		1		保健所
9	2018年6月18-25日	3		2		研究員
10	2018年11月19-26日	4		3		企業
合計		30	5	14	4	7

※これまでの参加者 30 名のうち 12 名が学会員（研修後に会員登録した者を含む）である。

【資料4】

2017年度会計報告（参考）

<収入の部>

・スポンサー企業寄付金	900,000	円
・2016年度からの繰越金	20,401	円
合計	920,401	円 ①

<支出の部>

・旅費小計 (A+B+C)	703,599	円
(内訳) 講師 A 研修 1	225,138	円
研修 2	174,221	円
講師 B 研修 1	154,540	円
研修 2	82,820	円
講師 C 研修 1	66,880	円
・運搬費	43,026	円
・消耗品費	137,039	円
・通信費	82	円
・謝金	34,570	円
合計	918,316	円 ②

次回への繰越金 2,085 円 ①-②

合計	920,401	円
----	---------	---